

平成 17 年度 江戸川区「行政評価」事務事業分析シート

整理番号	39	作成日	平成 17 年 6 月 20 日
事業名	青少年育成地区委員長会事務		
所属名	教育委員会 生涯学習課 青少年係	電話番号	(03) 5662-1629 (直通)

**事業の目的**  
 青少年の健全育成を効率的に推進するため各青少年育成地区委員長が、地域の活動、青少年の状況について相互に情報を交換し調整を行う。また、地域の特色を生かしながら必要な事業を実施し、あわせて会員相互の資質の向上を図ることを目的とする。

**事業の開始年度** 昭和62年度

**現在の課題**  
 地区委員長が長期在籍及び高齢化し、今の若者の現状認識に多少の温度差があること。  
 情報を共有できていず、他地区の活動の良い点を自分の地区委員会活動に十分に生かしていないこと。  
 地区委員長会での情報が、地区委員会、区少連、子ども会など下部組織に十分に流れていないこと。  
 研修への評価が分かれていて、研修の成果として日頃の活動に役立つか否か賛否両論があること。

**事業の対象者と動向**  区民全体  対象年齢あり ( )  
 [各年4月1日現在]  対象条件 (青少年育成地区委員長)

14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	対象の傾向
18人	18人	18人	18人		→ 変化なし

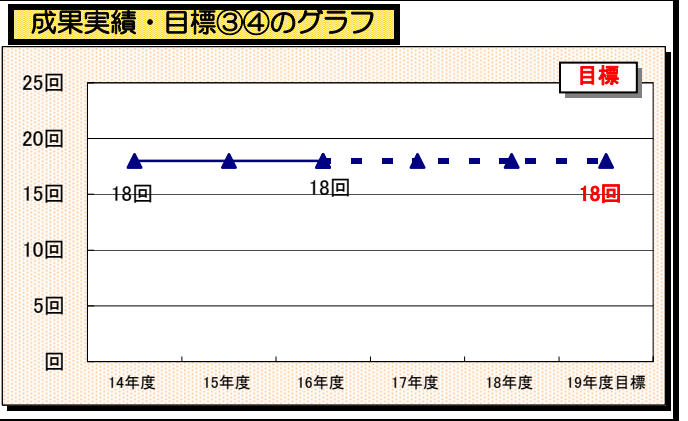
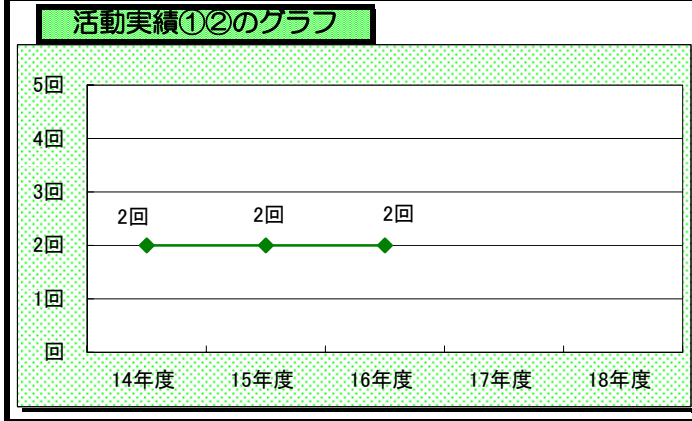
備考： 地区委員長会は、区内にある18の地区委員会の代表者で構成している。

	活動指標名	活動指標の説明
①	青少年育成地区委員長会及び教育委員会で開催した研修の回数	地区委員の資質向上及び地区委員会活動をより活性化させるための研修、講習会の開催回数
②		

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
①	2回	2回	2回	回	回
②					

	成果・目標指標名	成果・目標指標の説明
③	青少年育成地区委員長会 (役員会及び定例会)	一年間開催した地区委員長会の開催数。
④		

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度目標	目標値設定の説明
③	18回	18回	18回	回	回	18回	地区委員長会活動が質の高い内容で活発に行われているに足る数値
④				0.0%	0.0%		



# 事業名 青少年育成地区委員長会事務

実施の根拠となる法令等 青少年育成地区委員長会運営規約

## 民間委託やボランティアなどとの協働の状況

なし  あり

委託等の内容（青少年育成地区委員長会と積極的に協力し合っている。）

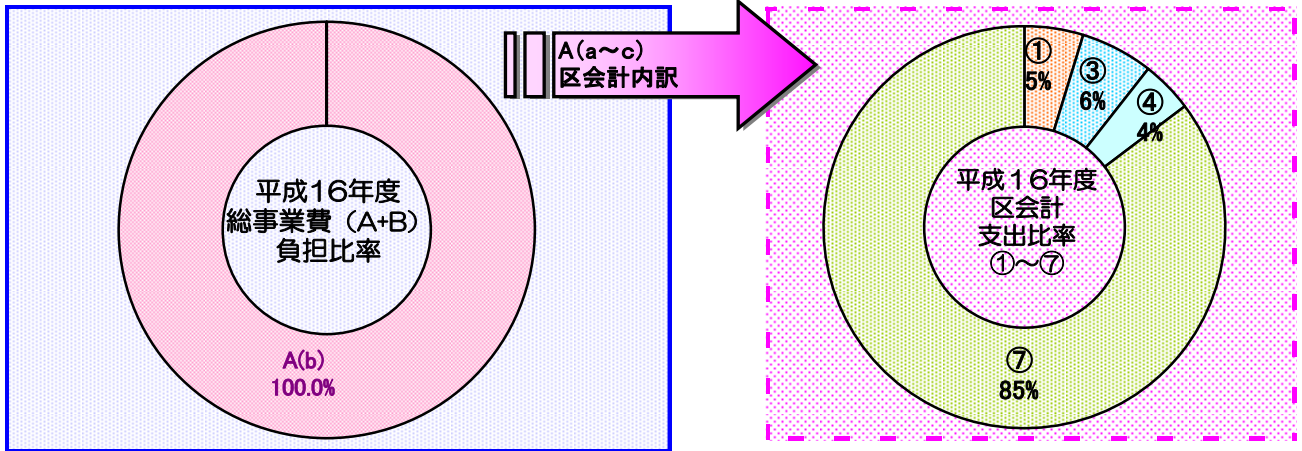
## 対象事業に関連する他の事業

	事業名	事業概要
①	青少年問題協議会	青少年を取り巻く諸問題について、行政機関相互の連絡調整を図る。
②	青少年育成地区委員会	青少年健全育成にむけ、町会・子ども会やPTAと協力し育成活動を実施。
③	子ども会	地域に密着した様々な取組みを通して、子どもの育成活動を実施。

## その他背景・他の自治体の状況等

地区委員長会が中心となって「あいさつ運動」を展開し、子どもとふれあい、地域の連帯感を高めながら子どもたちの健全育成を図っている。そして、青少年委員やPTAなど他の多くの組織と連携を取っている。他の22区も、青少年健全育成にむけて、地区委員長会が組織され活動している。

16年度総事業費 (A+B) 3,856千円



A 区の会計内訳 (a~c) 3,856千円

A(a) 国都支出金 (歳入)	0千円
A(b) 区負担分	3,856千円
A(c) 受益者負担 (歳入)	0千円

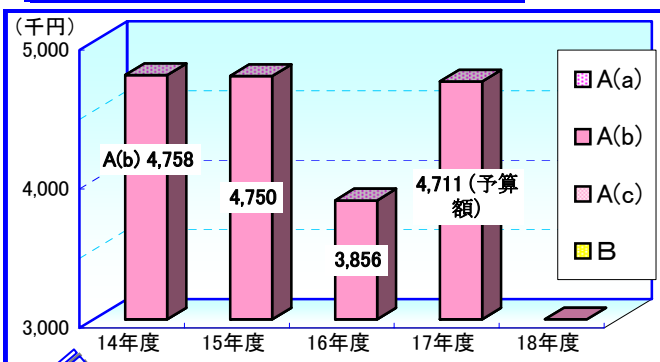
支出内訳 (①~⑦)

① 活動視察費	180千円	バス借り上げ費用ほか
② 同 職員随行旅費	0千円	
③ あいさつ運動ポスター費	232千円	4,700枚印刷
④ 会議運営経費	157千円	会場使用料、通知用郵券等
⑤	千円	
⑥	千円	
⑦ 人件費	3,287千円	

B 利用者が事業者等へ直接支払う額

0千円
-----

## 総事業費の経年変化 (14年度~)



経費は全額 区が負担しています。

16年度の

一地区委員長会あたりの経費

214,222円

## 経費の説明

16年度活動視察費及び職員随行旅費については、予定していた新潟市への宿泊研修が新潟県中越地震により中止となり、かわりに日帰りで区内すすくスクールの視察となったため、支出額が減少しました。

ア 常勤職員	0.4人
イ 非常勤職員	
ウ 臨時職員	

# 平成17年度 江戸川区「行政評価」内部評価シート

整理番号	39	事業名	青少年育成地区委員長会事務
------	----	-----	---------------

所属名	教育委員会 生涯学習課 青少年係
-----	------------------

## 所 管 課 長 評 価

そう思う ← → そう思わない

評価項目	評点	5	4	3	2	1	備 考
<b>【必要性・代替性】</b>							
1	区が実施すべき事業である。	○					
2	目的を達成するために他の手段がある。			○			
<b>【実績】</b>							
3	目的を果たすために有効な事業である。			○			
4	事業の成果を上げている。			○			
<b>【公平性】</b>							
5	対象者や実施回数、助成額等は適切である。				○		
6	受益者負担を検討する必要がある。			○			
<b>【協働の可能性】</b> ※既に実施している場合は、拡大・維持・縮小の可能性として評価							
7	ボランティアやNPOの活用が可能である。			○			維持
8	民間委託の可能性はある。					○	
<b>【効率性】</b>							
9	工夫や改善が必要である。		○				
10	経費を削減できる可能性がある。		○				

## 所 管 部 長 の 意 見

青少年育成地区委員長は、地域における青少年健全育成についてのセンター的役割を担うポストであり、この前提として事業目的にあるとおり、委員長会の一層の活性化が求められている。  
 一方で、現在の課題である程度、課題が明確になっている。課題が判れば何らかの解決策はあるはずである。例えば、情報の共有化のために委員長会の主体性を尊重しつつ、委員長会を発信者としてITを活用して経費をかけずに情報発信をすることは可能ではないだろうか。一案として、教育委員会→各地域サービス係→各地区委員の情報伝達手段として庁内LAN、パソコンや携帯電話のメールを利用する等。  
 まず、できるところから改善を進めていきたい。

# 平成17年度 江戸川区「行政評価」外部評価シート

<b>整理番号</b>	39	<b>事業名</b>	青少年育成地区委員長会事務
-------------	----	------------	---------------

<b>所属名</b>	教育委員会 生涯学習課 青少年係
------------	------------------

## 外部評価委員会評価

そう思う ←→ そう思わない

評価項目	評点	5	4	3	2	1	備考
<b>【必要性・代替性】</b>							
1	区が実施すべき事業である。		○				
2	目的を達成するために他の手段がある。			○			
<b>【実績】</b>							
3	目的を果たすために有効な事業である。			○			
4	事業の成果を上げている。			○			
<b>【公平性】</b>							
5	対象者や実施回数、助成額等は適切である。			○			
6	受益者負担を検討する必要がある。			○			
<b>【協働の可能性】 ※既に実施している場合は、拡大・維持・縮小の可能性として評価</b>							
7	ボランティアやNPOの活用が可能である。		○				
8	民間委託の可能性はある。			○			
<b>【効率性】</b>							
9	工夫や改善が必要である。		○				
10	経費を削減できる可能性がある。		○				

## 外部評価委員会の意見

- ・青少年健全育成のため、相互の情報や研修、地域の協力などによりより良い活動ができるよう、区は地区委員会の支援を進めてほしい。
- ・地区委員長が高齢化しているようだが、特定の世代の負担が大きくならないよう、若い世代の取り込みを図るべきではないか。
- ・ボランティアであり、現役世代には時間的に参画が難しいのではないか。